

先日、サンフェイス e-AT lab. で話題になった事。それは「アンドロイドで使える支援アプリが少ない！」ってこと。
やはり支援アプリにおいては圧倒的にアップルの製品の方が進んでいるようです。で、探していたら・・・「あ、坂井先生の関わったアプリがあったよね？」なんてことになりまして、探してダウンロードしてみたら、これがめちゃくちゃ使えるっ！！灯台元暗し！
今は期間限定？無料でダウンロードできますので、是非アンドロイドの皆様、ダウンロードしてみてくださいっ☆ 久田

第51回『わかるように伝えていますか』特別版

香川大学 坂井 聡

特別な支援を必要とする子どもたちの生活・学習をサポートする

富士通（株）が開発し、坂井研究室での実証実験の結果を踏まえて改良を重ねたスマートフォンのアプリが公開されました。

ぜひみなさんも、ダウンロードして使ってください。使えると思いますよ。

特別な支援が必要な子どもたちは、時間の理解、コミュニケーションや見通し、書字（字を書くこと）、感情の表現などにおいて支援を必要としています。

そこで「タイマー」「絵カード」「筆順 ひらがな」「筆順 教育漢字」「感情」の5つのスマートフォン（AndroidOS）用アプリを開発し公開しました。

これらのアプリは、「時間の経過」、「伝えたいことやスケジュール」、「漢字・ひらがな・カタカナ・数字の筆順」、「表現したい気持ちやその度合」を視覚化して表示します。

スマートフォンの視覚的な表現の多様性を活用し概念的な情報を視覚化することで、子どもたちの理解を助けます。

またタッチ操作で簡単に利用できることで利用可能な対象者を広げました。

発達障がいや知的障がいなど特別な支援を必要とする子どもたちは、全国の通常学級で約60万人、特別支援学校・学級を含めると約70万人近くになります。また、2005年には「発達障害者支援法」が施行され、発達障がいや知的障がいなど特別な支援を必要とする子どもたちへの支援ニーズは年々高まっています。

このアプリは、急速に普及が進む身近なICT機器であるスマートフォンを活用し、特別な支援を必要とする子どもたちの生活の質を高めることを目的として開発されたものです。

価格：無償

公開時期：2012年10月12日（金曜日）

公開期間：約1年間（2013年10月末迄を予定※）

※期間については、予告なく変更する場合があります。

GooglePlayのサイトからダウンロード可能です。

<https://play.google.com/store>

Android OS：2.3以上、4.0以上

画面解像度：ワイドVGA（480×800）以上

※タブレット機種は除く（動作するものもあります）

※ご利用の機種によっては、上記仕様を満たしていても、動作しない、もしくは一部正常に動作しない場合があります。ご了承ください。



坂井聡先生の紹介

（プロフィール）

香川大学教育学部卒業 金沢大学大学院教育学研究科修了、香川大学教育学部附属養護学校など養護学校教諭を経て、現在香川大学教育学部障害児教育コース准教授 1997年 自閉症のコミュニケーション指導で辻村奨励賞受賞

（著書）

暮らしの中のコミュニケーション（やまびこの里） クラスルームコミュニケーション（こころリース出版会） 自閉症や知的障害をもつ人とのコミュニケーションのための10のアイデア（エンパワメント研究所）など